

土木費

土木総務事務費

547 万円
(前年度: 548万円)

(担当: 建設課 事業調整係)

土木業務全般に必要な事務を行います。

- ・ 道路賠償責任保険料 30万円
- ・ 土木補助員委託料 148万円
- ・ 設計積算システム関係使用料等 54万円
- ・ 各種協議会等負担金 111万円
- ・ 共同利用型設計積算システム負担金 166万円

財源

市の負担額

547万円

道路橋梁事務費

457 万円
(前年度: 457万円)

(担当: 建設課 道路河川係)

新たに市道として認定した道路や、市道の拡幅、歩道整備などの改良を行った路線について、道路台帳の整備を行います。

- ・ 道路台帳の整備
 - ・ 新規認定路線の作成
 - ・ 改良路線の修正
 - ・ 路線図のデジタル化

財源

市の負担額

457万円

道路補修費

3,443 万円
(前年度: 3,180万円)

(担当: 建設課 道路河川係)

道路及び道路側溝等の修繕、街路樹の剪定や除草など、道路の維持管理を行います。

- ・ 市道滑川中央線排水ポンプオイル交換、分解整備
- ・ 街路樹管理業務委託
- ・ 市道本江栗山線等除草業務委託
- ・ 路面補修及び防護柵補修
- ・ 道路工作物補修
- ・ 路面補修材の購入
- ・ 下島上小泉線薬草植栽



舗装補修状況

財源

その他(道路占用料)

1,621万円

市の負担額

1,822万円

街灯維持費

1,930 万円
(前年度: 1,930万円)

(担当: 建設課 道路河川係)

市が管理する街灯(電球、ポール、点滅器等)の維持管理を行います。

- ・ 電気料 1,590万円
- ・ 街灯修繕料 340万円

財源

市の負担額

1,930万円

除雪対策事業費

3,284 万円
(前年度: 2,542万円)

(担当: 建設課 事業調整係)

除雪計画に基づき、市道の除雪や凍結防止剤の散布などを行います。

- 除雪作業委託料 2,200万円
- 除雪車用装備品等 150万円
- 燃料費 64万円
- 除雪車両整備点検費 235万円
- 除雪車両修繕費 224万円
- 凍結防止剤 100万円



財源

市の負担額

3,284万円

消雪施設維持費

1,269 万円
(前年度: 1,269万円)

(担当: 建設課 道路河川係)

消雪施設の点検・清掃など施設の維持管理を行います。

- 消雪施設電気料 640万円
- 消雪施設点検清掃及び点検調整委託
- 県消雪施設の市負担 79万円



財源

その他(地元等負担金)

56万円

市の負担額

1,213万円

消雪施設整備事業費

205 万円
(前年度: 360万円)

(担当: 建設課 道路河川係)

消雪施設のパイプの高圧洗浄やノズル・ドレン交換、揚水ポンプの取替工事等を行います。

- 消雪ポンプ取替工事
- 消雪パイプ高圧洗浄業務委託
- 消雪ノズル等交換



財源

市の負担額

205万円

地域ぐるみ除雪機械導入助成費

100 万円
(前年度: 100万円)

(担当: 建設課 事業調整係)

除排雪組合(町内会)に対して小型除雪機械等の購入費用を助成します。

- 小型除雪機購入費用補助



財源

市の負担額

100万円

土木費

道の駅管理運営費

123 万円
(前年度:125万円)

(担当: 建設課 事業調整係)

道の駅(ウェーブパークなめりかわ)のトイレ等の維持管理を行います。

- | | |
|------------|------|
| ・道の駅清掃業務委託 | 67万円 |
| ・道の駅管理委託 | 24万円 |
| ・道の駅消耗品 | 9万円 |
| ・道の駅施設修繕 | 10万円 |

財源

市の負担額	123万円
-------	-------

橋梁長寿命化事業費

1,400 万円
(前年度:2,000万円)

(担当: 建設課 道路河川係)

計画的な修繕の実施により、橋梁の長寿命化と維持管理費の削減を図り、効率的な維持管理を行います。

- ・橋梁補修工事



財源

国県支出金	770万円
借入金	560万円
市の負担額	70万円

交通安全施設整備費

830 万円
(前年度:830万円)

(担当: 建設課 道路河川係、生活環境課 生活安全係)

交通安全施設(道路標識、カーブミラー、道路区画線等)をはじめ街灯の新設工事や転落防止用の防護柵設置工事を行います。また、町内会が設置した街灯に対し、補助金を交付します。

- | | |
|------------|------|
| (建設課分) | |
| ・街灯設置費 | 90万円 |
| ・転落防止柵設置工事 | 55万円 |
| ・横断防止柵取替工事 | 55万円 |
| ・街灯設置費補助 | 70万円 |

- | | |
|--|-------|
| (生活環境課分) | |
| ・交通安全施設の新設工事等
警戒標識、カーブミラーの設置
道路区画線の白線引き
(道路の外側線・中央線等) | 500万円 |

- | | |
|-----------------|------|
| ・警戒標識、カーブミラーの修繕 | 60万円 |
|-----------------|------|

財源

市の負担額	830万円
-------	-------

道路改良費

700 万円
(前年度:1億5,000万円)

(担当: 建設課 道路河川係)

町内会等からの要望や改良が必要な道路の整備を行います。

- ・坪川・海岸・高塚線測量業務委託 外

財源

市の負担額	700万円
-------	-------

県道舗装改良負担金

500 万円
(前年度:500万円)

(担当: 建設課 事業調整係)

県において実施している道路改良・道路舗装・雪寒対策施設整備事業に必要な経費について、市が一部負担しています。

財源

市の負担額 500万円

中野島坪川線道路改良事業費

2 億円
(前年度:2,000万円)

(担当: 建設課 道路河川係)

歩行者と通行車両の安全確保を図るため、踏切整備に合わせて道路の拡幅を行います。

- ・ 踏切改良、用地買収及び道路改良工事



財源

国県支出金	1億1,000万円
借入金	8,100万円
市の負担額	900万円

河川管理費

473 万円
(前年度:273万円)

(担当: 建設課 道路河川係)

河川の除草や川底に溜まった泥を取り除く作業を行います。また、電動水門の電気料等の支出や水門の操作を委託しています。

- ・ 除草、浚渫業務委託
- ・ 水門、用水等管理委託
- ・ その他維持管理業務（電気料）

財源

市の負担額 473万円

【新】河川改良費

1,000 万円
(前年度:-万円)

(担当: 建設課 道路河川係)

災害に強い河川等とするため、治水・生活環境上重要な法定外水路の改修・改良を行い、流域の環境改善を図ります。

- ・ 河川改修工事
 - 〔 堀江町内水路
上小泉町内水路 〕

財源

市の負担額 1,000万円

土木費

駅前広場管理費

554 万円
(前年度:561万円)

(担当: まちづくり課 まちづくり係)

滑川駅前や駅南広場などに設置されている施設の維持管理を行います。

- ・ 滑川駅前・駅南広場 電気料及び水道料
- ・ 滑川駅南広場・西滑川駅公衆トイレ 水道料
- ・ 広場施設(舗装タイル等) 修繕料
- ・ 消雪用パイプ点検調整業務
- ・ 電気設備点検業務
- ・ 滑川駅地下道エレベータ管理点検業務
- ・ 滑川駅地下道警備監視業務及び清掃業務
- ・ 公衆トイレ清掃業務



財源

その他(消雪装置負担金)	16万円
市の負担額	538万円

【新】中滑川駅前エリア整備事業費 10億4,412 万円
(前年度:24万円)

(担当: まちづくり課 まちづくり係)

中滑川駅前エリアに、防災機能(3階)と賑わい創出機能(1、2階)を持った複合施設や広場等を整備します。

- ・ 駅前エリア整備
- ・ 建物のWi-Fi整備事業
- ・ 会議用テーブル等の備品購入



イメージ図

財源

国県支出金	5億1,800万円
その他(地方債)	4億5,720万円
市の負担額	6,892万円

地籍調査費

187 万円
(前年度:480万円)

(担当: まちづくり課 まちづくり係)

一筆ごとの土地の調査及び境界の確定を行い、その結果をまとめた地籍簿を作成します。

- ・ 調査業務 187万円
一筆ごとの土地の所有者、地番、地目を調査し、境界の位置と面積を測量します。その成果を法務局に送り、これまでの登記簿や地図が更新されることで、その後の土地取引の円滑化や公共事業の効率化に役立ちます。



財源

国県支出金	132万円
市の負担額	55万円

都市計画事務費

320 万円
(前年度:314万円)

(担当: まちづくり課 まちづくり係)

都市計画に関する業務に必要な経費です。

- ・ 都市計画審議会等開催経費 9万円
- ・ 屋外広告物禁止物件巡回パトロール 15万円
- ・ 各種リース料(庁用車等) 74万円
- ・ 共同利用型設計積算システム負担金 166万円



財源

市の負担額	320万円
-------	-------

【新】都市計画街路整備事業費 7,000万円
(前年度:-万円)

(担当: まちづくり課 まちづくり係)

中滑川駅前エリアの整備にあわせ、都市計画道路橋場国道線道路改良工事を実施し、通学路の安全対策や駅前広場の利便性の向上を図ります。

- ・駅前広場、照明工事



財源

国庫支出金	3,850万円
借入金	2,830万円
市の負担額	320万円

東福寺野自然公園管理費 1,028 万円
(前年度:974万円)

(担当: 公園緑地課 公園緑地係)

東福寺野自然公園の管理運営を行います。

- ・東福寺野自然公園指定管理料
《指定管理者》
文化・スポーツ振興財団 877万円
- ・施設の修繕など 150万円



財源

市の負担額	1,028万円
-------	---------

公園管理費 8,063 万円
(前年度:8,892万円)

(担当: 公園緑地課 公園緑地係)

市内各公園施設などの維持管理を行います。

- ・維持管理費用 606万円
消耗品代、燃料代、電気水道代、
公園施設や遊具の修繕代など
- ・トイレ汲取り代、浄化槽点検代、10万円
切手代、木くず処分代など
- ・都市公園等の維持管理 4,404万円
運動公園野球場施設の指定管理料及び
各公園の維持管理費など
- ・庁用車リース代など 24万円
- ・遊具等更新工事など 3,000万円
- ・公園用資材費(砂、碎石など) 15万円
- ・各協会会費 4万円

財源

国庫支出金	1,500万円
借入金	1,350万円
その他(施設使用料等)	70万円
市の負担額	5,143万円

市街地空地空家活用支援事業費 150 万円
(前年度:150万円)

(担当: 商工水産課 商工労政係)

市街地の活性化を図るため、市街地における空き地空き家を有効活用し事業を始める事業者に助成します。

- ・市街地空地空家活用支援事業補助金 150万円
市街地において空き地空き家を活用して飲食店や小売業等を創業した事業者に対し、土地・建物の取得費や改装費、賃貸料を助成します。



財源

市の負担額	150万円
-------	-------

土木費

まちなか居住推進事業費 600 万円 (前年度:800万円)

(担当: まちづくり課 まちづくり係)

定住人口の増加を図り、魅力ある活力に満ちたまちづくりを推進するため、まちなか(=人口集中地区)区域以外に居住する方が、まちなかで住宅を取得する際に補助金を交付します。

- まちなか住宅取得支援事業
補助率 金融機関等からの借入額の3/100
(限度額50万円)

《主な交付要件》

- ◎住戸専用面積 75㎡以上
- ◎3年以上継続して居住される方
- ◎親族2人以上の世帯の入居



財源

市の負担額

600万円

民間宅地開発事業補助金 1,500 万円 (前年度:1,000万円)

(担当: まちづくり課 まちづくり係)

一定規模の宅地開発事業を行う際に、道路舗装や側溝整備等の公共施設整備に対して補助金を交付します。

- 公共施設整備に関する補助金単価

舗装	4,500円/㎡
公園等の整備	1,900円/㎡
植栽	14,500円/㎡
道路側溝整備	16,100円/m
防火水槽	200万円/基

- 予定住宅団地 1ヶ所



財源

市の負担額

1,500万円

市街地活性化推進費 9 万円 (前年度:9万円)

(担当: まちづくり課 まちづくり係)

市街地活性化推進協議会を開催し、旧町部の活性化対策を行います。

- 市街地活性化推進協議会開催費用 8万円
- その他事務用品など 1万円



財源

市の負担額

9万円

空き家対策推進事業 870 万円 (前年度:920万円)

(担当: まちづくり課 空家対策係)

老朽化した危険な空き家の、解体除却の推進や支援を行います。また、空き家等の適切な管理や活用の促進を図り、所有者への助言や、必要に応じて緊急安全措置工事等を実施します。

- 危険老朽空き家の解体工事(1戸) 200万円
- 特別措置法第14条に基づく空家解体工事 300万円
- 測量業務(1戸) 40万円
- 条例8条に基づく緊急安全措置(5件) 50万円
- 危険な空き家の除却支援(5戸) 250万円



財源

国県支出金	325万円
その他(回収費用)	50万円
市の負担額	495万円

緑化推進費

369 万円
(前年度:386万円)

(担当: 公園緑地課 公園緑地係)

市内の緑化推進を図るために、各施設や花壇に花苗等の植栽を行います。

- ・花苗代 165万円
(各地区へ花苗配布や花壇の花苗植栽など)
- ・フラワーポット等の維持管理費 46万円
- ・地域の緑づくり推進事業 80万円
- ・球根及び花壇の材料代 47万円
(各小学校へチューリップ球根配布など)
- ・花と緑の緑化推進事業補助金 20万円
- ・水道使用料、切手購入費など 11万円



財源

その他(花と緑の銀行より)	157万円
市の負担額	212万円

ほたるいかプロムナード管理費 175 万円
(前年度:171万円)

(担当: 公園緑地課 公園緑地係)

ほたるいかプロムナードの中央分離帯の植栽活動やポケットパークの維持管理を行います。

- ・花苗及び肥料代 42万円
- ・ポケットパーク電気料 36万円
- ・中央分離帯及びポケットパーク維持管理費 97万円



財源

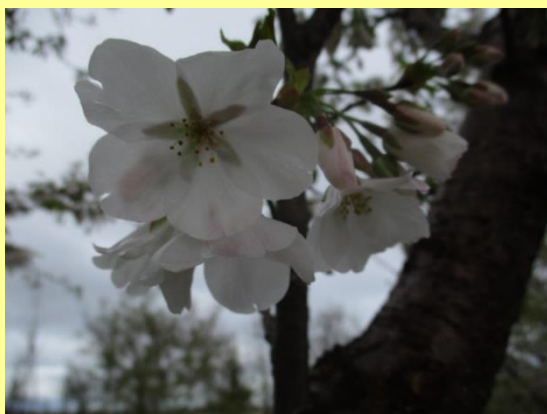
市の負担額	175万円
-------	-------

21世紀桜のまち推進事業費 50 万円
(前年度:50万円)

(担当: 公園緑地課 公園緑地係)

公共施設又は民有地において桜の植栽を行い、桜の花のまちづくりを目指します。
(目標21,000本)

- ・21世紀桜のまち推進事業 50万円
町内会や会社敷地に植栽する場合、無料で苗木を配布します。



財源

市の負担額	50 万円
-------	-------

下水道事業会計繰出金 5億4,132 万円
(前年度:5億7,993万円)

(担当: 上下水道課 下水道総務係)

下水道事業会計において、使用料、受益者負担金(分担金)、国交付金、借入金などの収入で賄いきれない経費に充当するため、市の一般会計が資金の負担、補助及び出資を行います。

- ・公共、特定環境保全公共下水道事業に対する負担金及び補助金 4億9,380 万円
(収益的支出の減価償却費や企業債利息等に充当します。)
- ・公共、特定環境保全公共下水道事業に対する出資金 4,752 万円
(資本的支出の企業債元金償還金に充当します。)

財源

市の負担額	5億4,132万円
-------	-----------

土木費

市営住宅維持管理費 1,566 万円 (前年度:1,670万円)

(担当: まちづくり課 建築住宅係)

市営住宅(荒俣住宅、シーサイドタウン有磯、浜町住宅、サンコーポラス上小泉2・3号棟)の維持管理を行います。

- ・住宅明け渡しに伴う修繕
- ・住宅明け渡しに伴うハウスクリーニング
- ・住宅修繕費用
- ・住宅敷地内除草業務
- ・受水槽清掃業務
受水槽の掃除を行い、衛生的な水質の維持管理に努めています。
- ・消防設備保守点検料
避難器具、消火器等の点検を行い、火災等の緊急時に備えています。
- ・荒俣住宅自動火災報知設備更新工事
- ・シャワー設置工事
- ・共用部分電気料、水道料
- ・火災保険料

財源

その他(市営住宅使用料)	51万円
市の負担額	1,515万円

定住促進住宅維持管理費 990 万円 (前年度:2,711万円)

(担当: まちづくり課 建築住宅係)

定住促進住宅(吾妻、北野、サンコーポラス上小泉1・4号棟)の維持管理を行います。

- ・住宅明け渡しに伴う修繕
- ・住宅明け渡しに伴うハウスクリーニング
- ・住宅修繕費用
- ・住宅敷地内除草業務
- ・受水槽清掃業務
受水槽の掃除を行い、衛生的な水質の維持管理に努めています。
- ・消防設備保守点検料
避難器具、消火器等の点検を行い、火災等の緊急時に備えています。
- ・遊具保守点検業務
敷地内の遊具の安全確認を行っています。
- ・シャワー設置工事
- ・共用部分電気料、水道料
- ・火災保険料

財源

その他(定住促進住宅使用料・共益費)	990万円
--------------------	-------

雇用促進住宅購入費 1,564 万円 (前年度:1,583万円)

(担当: まちづくり課 建築住宅係)

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構から雇用促進住宅3宿舎(上小泉・吾妻・北野)を購入し、平成26年4月1日から市で管理しています。

- ・雇用促進住宅購入費の支払 8回目(全9回)

《購入費》

サンコーポラス上小泉	3,978万円
サンコーポラス吾妻	6,802万円
サンコーポラス北野	6,364万円
合計	17,144万円



財源

その他(定住促進住宅使用料)	1,564万円
----------------	---------

木造住宅耐震改修支援事業費 200 万円 (前年度:200万円)

(担当: まちづくり課 建築住宅係)

昭和56年5月31日以前に着工した木造一戸建住宅(2階建て以下)の耐震改修工事費用の一部を補助します。

- ・耐震改修予定木造住宅(2戸) 200万円
耐震改修に要する費用の5分の4を助成します。(限度額100万円)



財源

国県支出金	150万円
市の負担額	50万円